

[IT 分野のジェンダーギャップに関するグローバル調査]
**IT エンジニアの女性活躍が進む北欧およびバルト 3 国
日本の女性比率は 17%に留まり、OECD38 カ国中 22 位、
STEM 分野の卒業生における女性比率では、最下位の結果に**
～データで見る世界の IT エンジニアレポート Vol.12～

総合人材サービス会社のヒューマンリソシア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：御旅屋 貢、以下「当社」）は、世界の IT エンジニアの動向を俯瞰的に把握することを目的に、国際労働機関（ILO）や経済協力開発機構（OECD）の公表データ、各国の統計データベース等を基に独自集計し、「データで見る世界の IT エンジニアレポート」として発表しています。このたび、IT 分野のジェンダーギャップに関するグローバル調査を実施し、「データで見る世界の IT エンジニアレポート vol.12」として発表します。

【本件のポイント】

- IT エンジニアにおける女性活躍について、OECD 加盟 38 カ国を対象に集計・調査
- 女性比率が高いのは、北欧諸国およびバルト 3 国、日本の女性比率は 17%で 22 位と下位
- STEM 分野の大学卒業生に占める女性比率、日本は 38 カ国中最下位

<調査結果概要>

デジタルやビジネス革新が進む中、DX を支える IT エンジニア需要はグローバル規模で拡大し、これに伴い IT エンジニア数は世界規模で増え、その伸びも加速しています（※）。またダイバーシティが着目され、あらゆるシーンで女性活躍も進んでいます。こうした背景を受け、本レポートは、IT 領域における女性の活躍について、世界の潮流および日本の現在地について把握することを目的に、実施しました。

OECD 加盟 38 カ国を対象に、IT エンジニアに占める女性比率を集計したところ、北欧諸国およびバルト 3 国が上位に並び、日本は OECD 加盟国の中で 22 位と、下位に位置しています。また IT に係わる幅広い知識を学ぶ STEM 分野の卒業生における女性比率では、日本は 38 カ国中最下位の結果でした。

日本は、世界と比較し、IT エンジニア数の伸びにおける勢いが見劣りし、IT 分野を学ぶ学生数も減少傾向です（※）。国内の総人口の減少、到来する超高齢化社会を前に、DX 推進に向かう中において、女性の活躍推進は重要なテーマであり、IT 教育におけるジェンダー格差の大きさは、将来の IT 領域におけるジェンダーギャップ拡大につながるものが危惧される結果であると推察されます。

<本レポートの資料版について>

本調査レポートの全編資料は、下記より無料でダウンロードいただけます。

- 資料ダウンロードページ：https://corporate.resocia.jp/dl/itreport_12

※以下、当社発表プレスリリース参照

2023 年 12 月 13 日発表 [「世界 109 カ国の IT エンジニア数は推計 2,680.5 万人、日本は世界 4 位を維持するが伸び悩み」](#)

2024 年 1 月 30 日発表 [「世界の大学等における IT 教育について独自集計」](#)

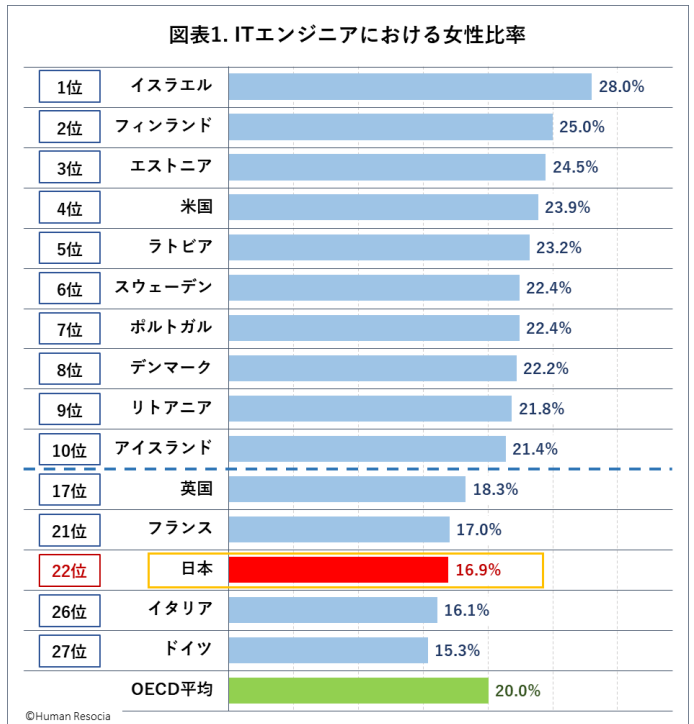
■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail：resocia-pr@athuman.com

■ IT エンジニアとして活躍する女性比率、OECD 平均は 20.0%、日本は 16.9%で 22 位と下位に

OECD 加盟国について、IT エンジニアとして働く就業者のうち、女性が占める比率を集計したところ、最も女性が活躍しているのは、女性比率が 28.0%であるイスラエルとなりました。続いて、25.0%のフィンランド、24.5%のエストニアが続く、米国が 23.9%で 4 位に入りました。一方日本は、16.9%で 22 位となり、データが取得できた 34 カ国のうち、下位に位置する結果となりました。

上位 10 位には、北欧諸国およびバルト 3 国が並びました。こうした国々に共通する特徴としては、多くの国で、就業者に占める IT エンジニアの割合が高い国であることがあげられます。なお、G7 構成国においては、4 位の米国を除き、比較的下位に位置しています。

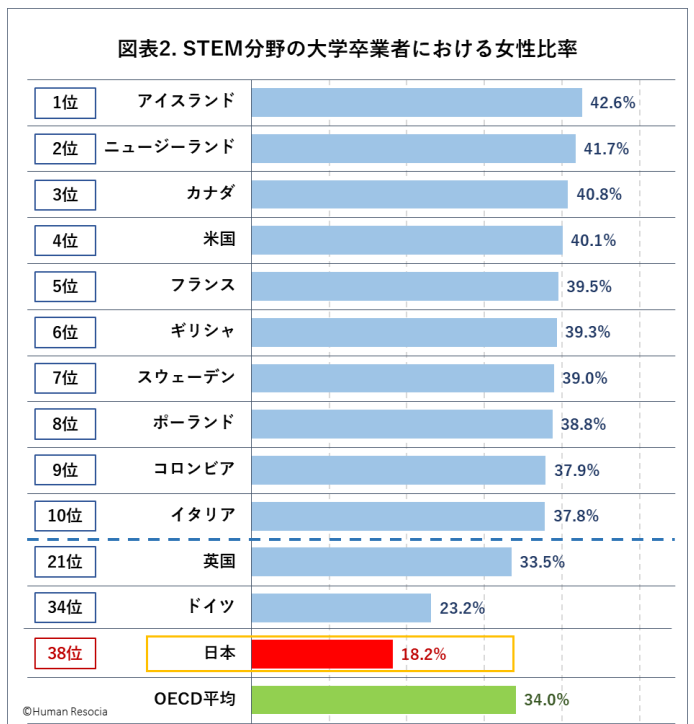


(図表 1) 国際労働機関 (ILO) のデータベース「ILOSTATStat.」より作成。国際職業分類 (ISCO) における情報通信技術専門職 (Information and communications technology professionals) と情報通信技師 (Information and communications technicians) の就業者数を元に算出。日本は 2020 年の国勢調査の結果から「システムコンサルタント・設計者」「ソフトウェア作成者」「その他の情報処理・通信技術者」の就業者数から、女性の割合を算出。OECD 加盟 38 カ国のうち、カナダ、韓国、オーストラリア、ニュージーランドはデータ取得ができなかったため、図表 1 では対象外としています。

■ STEM 分野の卒業者における女性比率、OECD 平均は 34%、日本は 18%で最下位に

続いて、幅広い IT 領域における知識を習得する STEM (Science, technology, engineering and mathematics) 分野を学んだ大学卒業者について、女性比率を集計したところ、OECD 加盟 38 カ国の平均は 34.0%でした。国別では、1 位アイスランド、2 位ニュージーランド、3 位カナダ、そして 4 位には米国が入り、上位 4 カ国はいずれも 40%を超えています。

一方日本は、18.2%で、38 カ国中最下位となりました。日本では、STEM 分野を学ぶ女性が少なく、よく使用される表現で置き換えると、「理系」を専攻する女性が少ないともいえます。なお、20%を切ったのは、最下位である 38 位の日本と、36 位のルクセンブルク (19.5%) 37 位のスイス (19.4%) の 3 カ国のみでした。



(図表 2) 経済協力開発機構 (OECD) のデータベース「OECD.Stat」より作成。STEM (Science, technology, engineering and mathematics) 分野を専攻した大学学部卒業者数より、女性比率を算出。

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail: resocia-pr@athuman.com

<本レポートの資料版について>

本調査レポートの全編資料は、下記より無料でダウンロードいただけます。

- 資料ダウンロードページ：https://corporate.resocia.jp/dl/itreport_12

<調査対象国：OECD 加盟国>

日本、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダ、コスタリカ、コロンビア、チリ、メキシコ、アイスランド、アイルランド、イタリア、英国、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、イスラエル、トルコ（順不同、略称）

■ヒューマンリソシア 海外 IT エンジニア派遣「Global IT Talent サービス」について

世界各国から優秀な IT エンジニアを採用し、国内企業に派遣しています。世界 50 を超える国から 1,000 名以上を採用し、500 超の企業に派遣実績があります。多様な価値観を持つ多様な人材が、日本で活躍する機会を創出することで、グローバル化・ダイバーシティ推進にも寄与しています。

- サービスサイト URL：<https://git.resocia.jp>

<ヒューマンリソシアについて>

総合人材サービス会社として、人材派遣、人材紹介、業務受託サービスを全国 26 拠点で展開しています。1988 年創業以来、教育事業をバックボーンに多彩なサービスを展開するグループの総合力を活かし、「人材」に関する幅広いサービスを提供しています。

- ヒューマンリソシア WEB サイト：<https://resocia.jp>



<ヒューマングループについて>

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、各事業の強みを生かし、連携しながらシナジーを最大限に発揮する独自のビジネスモデルにより、国内 300 拠点以上のネットワークでお客様に質の高いサービスを提供しています。

- ヒューマンホールディングス WEB サイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンリソシア株式会社

- 代表取締役： 御旅屋 貢
- 所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金： 1 億円
- URL：<https://resocia.jp>

■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田
E-mail：resocia-pr@athuman.com

■ ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林、平
E-mail：kouhou@athuman.com

＜参考＞ ヒューマンリソシア調査「データで見る世界の IT エンジニアレポート」について

世界の IT エンジニアの動向を俯瞰的に把握することを目的に、国際労働機関（ILO）や経済協力開発機構（OECD）、各国の統計データを基に調査した結果を、2020 年より公開しています。これまでの発表内容は、以下よりご確認ください。

- vol.1 [【独自推計】 92 カ国をデータでみる IT エンジニアレポート vol.1 を発表](#)
- vol.2 [【独自レポート】 世界の IT 技術者の給与とランキング、日本は 92 カ国中 18 位、伸び率は年 5.9%増で 20 位](#)
- vol.3 [圧倒的な IT 人材輩出数のインド、日本は減少傾向と、IT 人材供給力の低下が明らかに](#)
- vol.4 [【独自推計】 世界 93 カ国の IT 技術者は約 2,257 万人](#)
- vol.5 [世界 109 カ国の IT 技術者数は約 2,517 万人、日本は IT 技術者数で世界 4 位、一方増加率は 22 位](#)
- vol.6 [IT 技術者の給与が最も高いのはスイス、2 位米国、日本は世界 20 位、中国が 25 位と迫る](#)
- vol.7 [世界の IT 卒業者数は増加 日本は IT 卒業者数は 3.2 万人で 6 位だが減少傾向](#)
- vol.8 [IT 分野のジェンダーギャップに関するグローバル調査 情報通信業で働く女性の割合、日本は 47 カ国中 30 位](#)
- vol.9 [世界 109 カ国の IT エンジニア数は推計 2,680.5 万人、前年比 13.3%と急増、日本は伸び悩む](#)
- vol.10 [世界の IT エンジニア給与、72 カ国中 6 割が US ドルベースで上昇、日本は 5.9%減で 26 位](#)
- vol.11 [世界各国で IT 人材の供給力が高まる一方、日本の IT 卒業者は減少傾向](#)

■ 本件に関するお問い合わせ ■

ヒューマンリソシア株式会社 広報担当 吉田 E-mail: resocia-pr@athuman.com